

シルバーだより

うしく

第14号
平成23年4月1日 発行

(社) 牛久市シルバー人材センター
編集・発行 広報委員会
牛久市女化町 859-3
電話 029-871-1468
FAX 029-871-0800
e-mail usiku@sjc.ne.jp
会員数 582人(男446人 女136人)
(2月28日現在)



変わるシルバー人材センター

東北地方太平洋沖地震の被害にあわれました市民の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。
被災された市民の皆様におかれましては1日も早く普段の生活に戻れますよう心よりお祈り申し上げます。
牛久シルバー人材センター一同

写真：地域貢献事業説明会の風景

平成23年度事業計画基本方針

センターを取り巻く経済情勢は大変厳しく、特に雇用環境について政府や県労働局は「失業率が高止まりしており、雇用環境の改善が急務である。」との発表をしております。
更に昨年の政府の事業再仕分けにおいては、大幅な補助金削減の結論が出され、当センターも予算の組替えを余儀なくされるという影響が出ております。又、平成24年度から当センターは新公益法人へ移行する予定であり、本年度はその助走期間とも言える一年となります。
一方、昨年から実施している社会奉仕活動においては更に拡大図り、市長が提唱されている「協働のまちづくり」に繋げていきたいものがあります。

われわれは、このようなセンターを取り巻く諸情勢を的確に捉え認識し、如何にして就業の場を確保するかを最大のテーマとし、互いに励まし協力し合って、更なる福祉の向上と明るい地域づくりに努めなければなりません。

平成23年度重点目標

1. 新公益法人体制の確立
2. 会員の増強
3. 安全適正就業の徹底
4. 就業先の開拓
5. 企画提案事業の推進
6. 自主事業の拡充
7. 社会奉仕活動の推進
8. 情報開示システムの構築



「変わるシルバー」とは 明るく透明



明るく透明ということ

シルバー人材センターが「明るく透明」ということは「会員同士が自由闊達に仕事をし、しかも、自分たちのやることは、自分たちで責任を持ち、公明正大に実行して行く」ということだと思います。この頃、よく耳にするのが、ガバナンス(内部統治)という言葉ですが、このガバナンスが組織において明確化されているということが大事なことなのです。従来から存在する公益法人の多くが、いま、このことを真剣に考える時期に来ているのではないのでしょうか。

おりしも、世論を沸騰させている、日本相撲協会を取り巻く八百長問題。相撲協会も、シルバー人材センターと同じように、やはり新公益法人移行への申請段階にあります。かの蓮舫行政刷新相も言っているとおり「公益認定されるときは、公正なルールの下で競技が行われているというふうを考えているので、とても今、その条件を満たしているとは思えない。現段階で(公益法人に)認められるのは、厳しいと思っている」と述べ、さらに「問われているのは日本相撲協会のガバナンスそのものだ」と指摘、法人認定のためには体質の抜本的な改善が必要との認識を示しています。

「変わるシルバー」の基本的考え

どうすれば、人々の信任が得られるような組織となれるのでしょうか。不信感が情報不足によってもたらされるという点に注目するならば、まず組織や活動の透明性を高め、活動や経営についての徹底した情報開示を行うことが重要です。そして、将来の活動についても、シルバー人材センター

は信用の置けるしっかりした団体として発展するだろうということ、支援して下さる周囲の人々、諸団体、行政部門等に理解してもらえるような組織作りをすることが必要です。そのため重要な役割を果たすのが、組織内での責任の所在を明確にし、不適切な意思決定が行われることを抑制するという「ガバナンス」の仕組みを作り上げるこなのです。

理事の義務と責任

従来の公益法人に置かれている理事会は、主務官庁の指導監督や法人自身の判断により置かれている任意の機関でした。しかし、新制度においては法律の定める機関となり、その権限や義務は法律にしっかりと規定されています。

理事会による、透明性のある公明正大な業務執行の本質は、理事会が経営活動を監視するための積極的・客観的主体として機能する機関であるということです。非営利組織は人々の寄付や公的支援を受けていますので、その理事会は「事業運営者が組織内の資源をその与えられた目標のために活用し、透明で法や倫理に則った誠実な経営を行うようにする」ということが当然のこととして要求されます。

理事及び理事会は、「新公益法人法や新定款に定められた義務と権利をしっかりと認識し、善管義務や忠実義務を持って責任を果たすことが、おのずと求められている」ことを理解した上で、就任することです。シルバー人材センター理事のみならず、事務局職員、会員が一丸となって「自律的なガバナンス」の仕組みを整備させ、市民の信頼を裏切らないような公益法人を構築していくことが必要です。

社会奉仕活動への参加

駅前通り 清掃・ゴミ収集

社会奉仕活動のひとつは、毎月第三水曜日をシルバー清掃ボランティアの日として、牛久市市役所から牛久駅・けやき通りの清掃を行っております。当日はシルバーセンター十数人の会員が、このボランティア活動に参加しています。

ゴミは空き缶、ペットボトル、ビニール屑など。特にたばこの吸い殻は歩道のいたる所に散乱しているので、入念な清掃作業を要します。回収したゴミは分別してクリーンセンターに搬送し、終了となります。所要時間は約1時間です。

保育園・幼稚園 整備・清掃

もう一方の活動は保育園や幼稚園の施設の補修や植木の剪定・雑草の刈り込み等の奉仕活動です。市内各所の保育園・幼稚園を順に訪問し園内整備活動を行っています。夏の暑い日など、冷たいものをいただいて、園の先生などに「ご苦労様です。ありがとうございます。」と感謝されると「何ともいえぬ充実感が湧いてくる」とは参加された会員の共通した感想です。シルバーでは持ち前の経験と技術を生かして、更に活動の輪を広げて行きたいと思っています。



会員のこえ 紹介

会員 NO.1083
文・山田由美

私がシルバー人材センターの会員になって4年が過ぎました。夫が現役を終える2~3年前から、二人で今後の生活設計を話すようになりました。健康で、明るく、ストレスのない生活というのが二人の一致する考えでした。転勤中の夫の会社にシルバーセンター会員がいた事がヒントになり、リタイヤ後早速、夫と二人で会員になりました。

関西転勤中の8年2ヶ月、毎週土日はひたすら登山と観光に明け暮れ、5月連休には4~5日かけて遠出の旅をしました。中でも大阪と奈良の県境にある金剛山(標高1125m、修験道役行者が修行した山)には5年半で150回登りました。

奈良、平安、戦国時代の歴史を幾度となく訪ね、37℃もある炎天下を「熊に注意」の看板を横目にリュックと水筒を背負い、歩き続けたり、野猿の大群が出没したり、山ヒルに襲われたりと冒険の日々を今は懐かしく思えます。

現在は月2回の筑波山歩きを楽しんでいます。不思議にも、二人で同時にトレッキングシュー

ズが傷んで使えなくなり、この15年間で3足。アイゼンやスパッツの出番もあります。

山は季節により色を変え、草花が移り変わり、目を楽しませてくれます。また、鳥、虫、風が音を楽しませてくれます。

同じ山道を何度となく歩いても、いつも違って飽きることはありません。晴れていたり、曇っていたり、暑かったり、寒かったり、様々です。帰途の車中で、発散しきった体と何とも言い難い満足感に浸りながらの夫婦の会話は決まって、“夕飯は何にする?”です。他愛もない会話に健康と幸せを感じます。最近はいづれ来るであろう長い室内での生活を考え、居心地の良い室内空間にも興味を持ち、DIY(日曜大工店)を利用して簡単な家具を作り、二人で好みの形、色、艶に仕上げ楽しんでたりもしています。

シルバーの仕事で社会参加をしているという気持ちが根底にあるので、健康で、明るく、ストレスのない生活を送れていると確信しています。

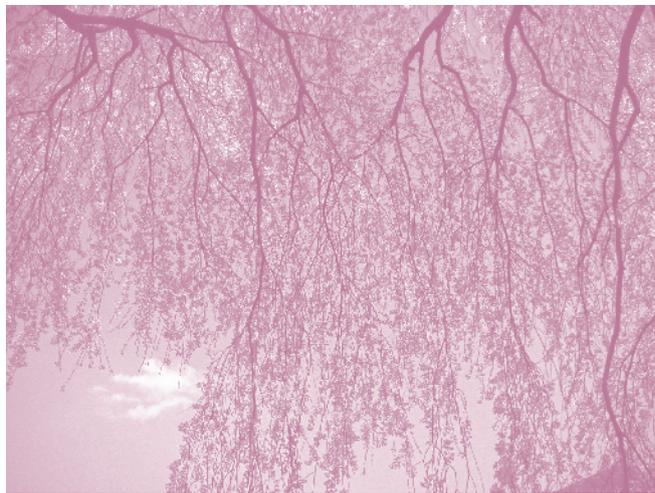


フォト歳時記

枝垂桜

この写真は昨年4月6日 高知県仁淀村(高知市内より60kmで愛媛県との県境)中越家の庭に咲く枝垂れ桜を撮影したときのものです。シーズンになれば地元の方ももちろん、最近では、他県のファンも多くなり詰めかけています。山間の澄み渡るブルーの空、アクセントに白の雲を入れ、ファンタジックに撮ってみました。

文・写真 岡林 弘造



賛助会員紹介

ご支援ありがとうございます。



Sports Club USHIKU
スポーツクラブ牛久
牛久市南2-34-13
電話 872-6460



医療法人 つくばセントラル病院
牛久市柏田町1589-3
電話 872-1771



(有)長浦自動車工業

牛久市さくら台1-77-4
電話872-2921

牛久市シルバー人材センターの会員になって一緒に働いてみませんか

シルバー人材センターの収入を得ても、年金の受け取りには影響ありません。

お客様からお受けする仕事

次のような仕事を引き受けています

- 庭木の剪定・除草
- 障子・襖・網戸の張り替え
- スーパー・ホームセンターでの品出し
- 施設管理 ●屋内外の清掃

- 一般事務
- パソコン指導
- 防犯パトロールカー・介護送迎車の運転

その他の仕事も引き受けています



独自で運営する仕事

- パソコン教室の開催
- 総合福祉センター内売店の運営
- リサイクル工房の運営(クリーンセンター内)



応援します
あなたの
地域デビュー

このような活動を行っています

レクリエーション

- 親睦旅行(一泊・日帰り)
- 新年会・お花見
- 文化講演会・演奏会



ボランティア活動

- 道路清掃
- 公共施設の除草
- 各種イベントへの参加



同好会

- 蕎麦打ち同好会
- ゴルフ同好会
- ブルーベリー栽培同好会
- 魚釣り同好会
- 竹細工同好会

その他各種同好会を準備中です



シルバー人材センターとは・・・

●法律に基づき、都道府県知事の許可を受け、国・牛久市の援助により運営されている公益法人です。
牛久市内に在住で60歳以上の方ならどなたでも会員になれます。詳しくはシルバー人材センター事務局までお問い合わせください

シルバーの会員になると・・・

- 楽しく、汗を流して働くと、健康になります
- 年金以外の収入が得られます
- 仕事や同好会で新しいお友達を増やせます
- 今までとは全く違う分野の仕事をすることもできます
- 社会に貢献ができ、「生きがい」を実感できます

社団法人
牛久市シルバー人材センター事務局

〒300-1214 牛久市女化町859-3
牛久市総合福祉センター内

TEL. 871-1468 FAX. 871-0800

